



第20回 鷹山賞児童作品展 入賞者5名

「第20回鷹山賞児童作品展」で、5名が入賞しました！！
入賞した作品は、令和3年12月5日（日）～令和4年1月23日（日）、七戸町の鷹山
宇一記念美術館に展示されます。ご家族で出掛けてみてはいかがでしょうか？

町長賞



◇教師のコメント・本人の様子◇

筆を使わず、絵の具を指につけてひまわりを描きました。色が混ざる具合を指先で確かめながら、丁寧に描きました。

本人に絵についてインタビューしました。
「なぜひまわりを選んだかという、もうすぐ夏が来るから、夏にピッタリだと思って決めました。頑張ったところは花の真ん中を、茶色で塗ってから白を重ねて塗ったところです。」

小学部5年 山谷宗太郎
「おひさまをむく ひまわり」



入選



◇教師のコメント・本人の様子◇

筆を使わずに、指で絵の具を塗っていきました。何度も重ねて塗って、鮮やかなつつじの花になりました。

本人に絵についてインタビューしました。
「春につつじロードを散歩したとき、きれいなつつじが咲いていたので、この花を選びました。花を指で塗るのを頑張りました。一回、間違えて塗りすぎたけど、色を重ねて塗ったら大丈夫でした。」

小学部5年 岩崎 竜輝
「七戸町の つつじ」



入選



◇教師のコメント・本人の様子◇

指とスポンジを使って絵の具を塗りました。スポンジで絵の具をスタンプのように押しつけていき、大きなあじさいができました。

本人に絵についてインタビューしました。
「あじさいを選んだのは、学校できれいに咲いているから。今、教室でもあじさいを育てています。頑張ったのは指で細かく葉っぱを塗ったところです。」

小学部5年 関口 翔騎
「七戸ようごがっこうにさく あじさい」



入選



◇教師のコメント・本人の様子◇
シャボン玉に絵の具を混ぜ、紙に向かってたくさん吹きつけて宇宙を表しました。宇宙船はたくさんのきらきらシールで飾りました。仕上げは宇宙船に乗る自分の目の上にもきらきらシールです。最後まで丁寧に、そして楽しんで作品を作り上げることができました。

小学部2年 蛭名 煌介
「宇宙旅行に出発！」



入選



◇教師のコメント・本人の様子◇
水のりを混ぜた絵の具を画用紙にたくさん垂らし、透明シートをのせ、その上に明来さんが乗り、絵具を伸ばしました。音楽がかかると、シートの上で体をたくさん揺らしました。絵の具がだんだん伸びて、おもしろい模様になりました。鮮やかな色彩が、祭りのようだったので、「三沢のまつり」というタイトルにしました。

小学部6年 飛島 明来
「三沢のまつり」



第26回七戸養護学校作品展について

1 日時 令和4年1月21日（金）～1月23日（日）
午前10時～午後6時（最終日は、午後3時まで）

2 場所 イオンモール下田 2階 イオンホール

全校児童生徒の作品（絵画・デザイン・立体造形・書道・中学部、高等部作業作品）を展示します。
ぜひ、ご来場ください！！

